



当事者B：普通乗用車 20歳代 女性

B車は衝突直前にブレーキをかけたのか、衝突速度は時速20kmまで落ちており、車両は中破しましたが、幸い双方とも無傷で済みました。

Aが、手前で右折して脇道に入る意思を表明するためには右折待機者の列に混じるのではなく、ずっと手前の離れた位置で、ターンシグナルを出し、待機する必要があります。その距離がとれない状況であれば、より安全な運転のためには右折専用レーンのある信号機交差点で右折するしかありません。